

阪南大学創立50周年記念事業について

昭和40年(1965年)に、商学部商学科の開設とともに阪南大学は誕生しました。そのときに託した使命は、「すすんで世界に雄飛していくに足る有能な人材、真の国際商業人の育成」。2015年に創立50周年を迎える今、この使命の持つ意味はさらに大きくなっています。私たちが力を注いできたことは実学教育です。身につけた知識を現場で確かめるキャリアゼミや、グローバル社会を見すえた海外インターンシップを通じて自ら考え行動するための知性とスキルを育てています。これからも優れた人材を社会へ送り出せるように、実学教育を重視し、就職に強い大学をめざします。この志を基に、創立50周年の節目には「50周年記念館」の建設をし、学生の学習やコミュニケーションの場である「スチューデントコモンズ(仮称)」として活用を図り、さらに、平成26年(2014年)春には、大阪阿倍野にグランドオープンする日本一

の高層ビル「あべのハルカス」23階に「阪南大学あべのハルカスキャンパス」を開設し、鉄道7路線が集中するターミナル立地を活かした①学生支援の拠点(就職活動の拠点等)、②学園広報の拠点、③社会人教育の拠点、④産官学連携の拠点としての有効活用が期待されます。

(関連ホームページより抜粋・<http://www.hannan-u.ac.jp/50th/aisatsu/>)



会員からのおたより

当同窓会では、ホームページを通じて、支部会員の皆様と双方向で情報交換して阪南ファミリーとしての絆を強化し、阪南大学同窓生のコミュニケーションの場になることを願い、その一環として「会員からのおたより」ページを設置しています。開設以来、ご投稿をいただいた方々のご氏名のみ紹介させていただきます。紙面ではお伝えできない写真や詳細な内容などにつきましては、是非ホームページをご覧ください。



「わが家の夏の花たち」
9月2日 鶴久森 啓之さん



「紅葉狩り散歩」
11月20日 小倉 祐一さん



「大学訪問フォトレポートNOW」
9月7日 小倉 祐一さん



「ちょっと気になる建造物」
11月22日 鶴久森 啓之さん



「スポーツの秋到来」
9月25日 鶴久森 啓之さん



「朝霧の大洲城の風情」
11月25日 浦本 貞二さん



「楽しかった松山地方祭」
10月7日 鶴久森 啓之さん



「冬のPromenade」
11月25日 藤村副支部長



「支部大会案内状発送準備のお手伝い」
10月15日 沖 定久さん、小倉 祐一さん



「師走のイルミネーション・大洲」
12月3日 小倉 祐一さん



「支部大会事前準備の報告」
11月14日 藤村副支部長、
鶴久森会計幹事、小倉広報幹事



「正岡流パイプスモーキング」
11月27日・12月15日 正岡副支部長
現在、連載中です!

編集後記

同窓会会員の皆さま、創刊号の会報はいかがでしたでしょうか。金子支部長をはじめ多くの方々のご協力を頂きながら、同窓会愛媛県支部会報創刊号を無事編集することができましたことに衷心より御礼申し上げます。

さて、昨年9月にリニューアルしましたホームページやSNSなどは、今や情報を共有する手段としてコミュニケーションを図るための日常的なツールになったと言っても過言ではない状況になっています。

情報更新の容易さ、情報のタイムラグの解消など即時的な特徴も多いため、コンテンツを充実することによって閲覧回数が増加し、そのことは会員の皆さまに対して単に情報交換のみならず同窓会の趣旨をご理解していただけるという一歩踏み込んだ効果も期待できるものです。

しかしながら、ボランティア的に時間を割いて行われる人と人の出会いによる相互

交流や意見交換が、デジタル的な手段以上に必要となってきたのも事実です。会員の皆さまが、一方通行でなく共に考え共に歩みながら同窓会活動を積極的に実践していくことが今後大いに必要であり大切なことではないかと感じている今日この頃です。

今後も会員の皆さまのご意見、ご感想を頂きながらホームページにアクセス出来ない方々にも同窓会活動を伝えるべくホームページとリンクした会報を企画していきたいと考えています。

最後に、会員の皆さまの益々のご発展を祈念し、編集作業に携わって頂いた関係各位ならびにE-PACKSの西村幹久様に深謝申し上げ、後記を結ばさせていただきます。

平成26年1月 小倉